

確認テスト

所属 _____

氏名 _____

【インフルエンザ】

1) ①～④の () に合う記号を選んで下さい。

<インフルエンザとは…>

- ・インフルエンザは、主に (①) に流行する
- ・インフルエンザウイルスは風邪ウイルスと違い、空気中に漂い (②) 生存する
- ・感染すると、高熱、関節痛、筋肉痛、頭痛などの症状が (③) に発症する
- ・通常は (④) 前後で症状が落ち着き、治癒する

ア) 夏季 イ) 冬季 ウ) 短期間 エ) 長期間 オ) ゆるやか
カ) 急激 キ) 10日 ク) 2日

2) インフルエンザの予防策をできるだけたくさん挙げましょう

()

3) インフルエンザ発生時にすべきことを3つ挙げましょう

- ① ()
- ② ()
- ③ ()

確認テスト 解答・解説

1) 解答 ①イ ②エ ③カ ④キ

<解説> インフルエンザは、インフルエンザウイルスによって引き起こされる感染症であり、主に冬季に流行します。また、インフルエンザウイルスは空気中に漂い長期間生存できるため、感染が拡大しやすいという特徴があります。感染すると、1～3日で高熱、関節痛、筋肉痛、頭痛、全身倦怠感などの症状が急激に発症、通常は10日前後で治癒しますが、重症化や合併症により死に至ることもあります。

2) 解答 例) スタンダードプリコーションを徹底する

流行時期には人混みを避ける、マスクを着用する

湿度を50～60%に保つ

体調をしっかりと管理する

シーズン前に予防接種を受ける

咳エチケットを徹底する …など

<解説> 感染予防の基本はスタンダードプリコーションの徹底です。手洗いやうがいなど、適切に実施できるようにしましょう。また、地域の流行情報をキャッチし、流行時には人混みを避ける、マスクを着用するなどの対策も大切です。さらに、体調管理や予防接種などにより感染を予防するだけでなく、咳エチケットの徹底により自分から他人への感染を予防する行動も求められます。

3) 解答 ① 重症化に注意

② 感染経路の遮断

③ 標準予防策の徹底

<解説> 高齢者は、基礎疾患や免疫力低下により肺炎を伴うなど重症化することがあるため、そのサインを見逃さないように注意が必要です。また、インフルエンザは飛沫（空気）感染だけでなく、接触感染にも注意しなければなりません。マスクによる防護のほか、ドアノブやスイッチなどのからの感染にも注意しましょう。

そして、最も重要なのが、流行の有無にかかわらず、日頃からスタンダードプリコーションを徹底することです。これが、施設内での集団感染を防止するための第一歩となります。